



## トランスアジア航空 関西空港＝台北線 機材大型化！

2012年6月より、関西＝台北をデイリー運航しているトランスアジア航空(GE)が、使用機材を大型化することになりました。今回の大型化で、一便あたり提供座席が118席増加、可能送客数が大幅にアップします。

同社初のワイドボディ機材として2012年11月以降納入されたばかりの新機材を導入、個別モニター画面が搭載され、充実したエンターテインメントも。

ビジネスクラスでは、フルフラット対応シートになり、広々とした新機材での旅をお楽しみいただけます。

日本初の定期便として当該路線就航後、日本での知名度も上がっている「トランスアジア航空」で、グルメ、古跡、温泉、自然、ショッピングなど、様々な楽しみ方ができる台湾を訪れてみませんか。

### 記

(2013年2月15日～)



■ 使用機材	エアバス A330-300(従来機材 A321)
■ 座席数	ビジネスクラス 32席 (従来機材比 +20席)
	エコノミークラス 268席 ( " +98席)
	合計 300席 ( " +118席)

■ 運航スケジュール	毎日運航
(往路)	GE601 便 関西発 12:40 → 台北着 14:30
(復路)	GE602 便 台北発 8:10 → 関西着 11:40

※2月15日(金)A330-300 初便出発に合わせて、12:00～記者会見を開催します。

取材を希望される場合は、2月14日(木)までに、トランスアジア航空宛に別添取材申込用紙にてお申込みください。

場 所: 関西国際空港 第1ターミナルビル 国際線出発 37番ゲート(予定)

取材対応者: トランスアジア航空 日本支社長 横田 恵三郎 (敬称略)



## トランスアジア航空関空=台北路線に会社初の大型機

### A330-300 型機を投入 !!

(政府認可申請中)

トランスアジア航空(台湾名:復興航空)は“安全を第一に、定時、高品質なサービス、正確な作業、厳格な制度”を原則とし昨年 6 月 28 日の定期便就航以来関西と台湾の懸け橋として交流の一翼を担ってまいりました。この度お客様に一層快適なご旅行をお約束し機内ハード面のサービス競争力を確保するため昨年 11 月末からエアバス社より導入している A330 の新造機を来る 2 月 15 日より関空=台北路線に就航させることといたしました。概要は以下のとおりです。乞うご期待ください。

#### 記

- ◇ 投入予定日 平成25年2月15日(金)
- ◇ 就航機材 エアバス社製 A330—300型機 機番B22101またはB22102
- ◇ 座席数 ビジネスクラス32席 エコノミークラス268席 計300席  
(従来の使用機材:A320 12/138計150席、A321 12/170計182席)
- ◇ 客室の特徴 個室空間を重視した172度リクライニングのビジネスクラス・シートを採用。全座席に個人用テレビを備え、映画、ビデオ、ゲーム、音楽を豊富なプログラムでご提供します。  
テレビ画面はビジネスクラス 15.4 インチ、エコミークラス 9 インチ

- ◇ 運航スケジュール 現行に変更なし(～2013年3月30日)

時刻は何れも現地時刻

2月15日就航	便名	出発地	到着地	出発時刻	到着時刻	運航曜日
関空—台北	GE601	関空	台北	12:40	14:30	毎日
	GE602	台北	関空	8:10	11:40	毎日

【本件のお問い合わせ先】

トランスアジア航空日本支社 : 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンフィーズ MORI タワー 25階

電話 03-5777-3951(横田)

以上

【参考画像計 5 枚】

A330-300 型機全景



ビジネスクラス 個人用テレビ 15.4 インチ



個室感を重視したビジネスクラス・シート



背もたれは 172 度リクライニング (ビジネスクラス)



エコミークラス 全座席に個人用テレビ



以上

(別紙)

## 取材参加申込書

※FAXにて返信願います。

FAX番号 072-456-8030

トランスアジア航空 関西空港支店 宛

「トランスアジア航空 関空＝台北線機材大型化」

締め切り:平成 25 年 2 月 14 日(木) 12 : 00

御社名: \_\_\_\_\_

所属	氏名	電話番号	報道腕章有無

※取材の際には、必ず「関西国際空港報道腕章」の着帯をお願いします。

(「関西国際空港報道腕章」をお持ちでない方は、参加申込書にご記入ください。)